

2月

昭和59年
1984

横浜市関係

- 1 首都高速横羽線、横浜公園、新山下間一・八キロ開通
- 2 横浜市大商学部、初実施の海外帰国子女入試合格者六人発表
- 3 「テクニカルショウ・ヨコハマ'84」（横浜地場産業展協議会等主催）、産貿ホールで開催（16）
- 5 中学生グループによる浮浪者襲撃事件の追悼集会、山下公園で。▽高校教師七年間の観察をもとに「会下谷の雑木林の生物相」まとめる
- 6 市、五十八年横浜スポーツ奨励賞受賞者発表。一五種目一二二人
- 8 水点下四・八度と冬最低気温となり、水道管破裂件数三、〇九〇件を記録
- 10 横浜経済懇談会に出席した経団連会長ら、MM21用地など視察
- 13 市長、総額一兆五、九二四億一、七〇二万円の五十九年度当初予算案発表。前年当初比四・七％増。一般会計七、一〇三億一、七二〇万円。前年当初比四・一％増
- 14 MM21埋立事業の本格的工事着工を記念する「礎石沈定式」、旧三菱重工業一号ドック周辺で実施。▽横浜ベイブリッジの橋脚基礎柱据え付け工事開始
- 16 横浜新都市交通が昨年一月に申請していた「金沢シーサイドライン」の「敷

自治体・国・社会

- 1 防火管理体制改革研究会報告によると、避難訓練実施は一三・八％。2 学術審議会、遣伝子組み替えて実験基準。3 県、五十九年度当初予算案発表総額一兆二、二三二億円。一般会計初の一兆円台で伸び率六・五％。8 第一四回冬季オリンピック大会、ユーゴスラビアのサラエボで開幕。9 アンドロポフ・ソ連共産党書記長死去（69）。▽建設省五十七年度住宅用地調査によると、開発面積が戦後最低。13 ソ連共産党書記長にチエルネンコ政治局員選出
- 18 厚生省、水道水の発ガン物質規制の暫定基準作成。▽消防庁「五十八年の火災概況」によると、出火原因一位は放火。20 藤沢市長選、葉山峻市長四選。21 川崎市、総額五、四四九億円の五十九年度当初予算案発表前年比五・五％増。22 通産省五十八年平均鉱工業生産指数発表。一〇四・九で前年比三・六％増。出荷一〇三・四で同三・五％増。25 中国残留日本人孤児五〇人が来日（13）。27 山口市で、自衛官が小銃乱射、四人死傷。▽冒険家の植村直己氏（43）、アラスカ・マッキン

3月

昭和59年
1984

横浜市関係

- 1 市長、市営地下鉄一号線・上永谷、舞岡間、同三号線・横浜、新横浜間を六十年四月五日営業開始と発表
- 2 金沢シーサイドラインのアセス準備書縦覧（31）
- 4 市の南部方面斎場建設計画に対し、金沢区関ヶ谷自治会、建設反対決議
- 8 保土ヶ谷区内の工場、事業所で組織する工場事業所防犯連絡協議会、保土ヶ谷署で発会式
- 14 市、四月から運行する二階建てバス「ブルーライン」に決定、応募総数一五、〇二四通から選出
- 16 市、国鉄戸塚駅東口再開発ビルの核テナントを「丸井」に決定
- 17 保土ヶ谷区内の市立養護老人ホームで、入所者が同室者を殴り殺す

自治体・国・社会

- 1 リーで生存絶望。28 「津、子ども会裁判」の控訴審で名古屋高裁、被告のボランティアに逆転無罪判決。▽自民党、「少年の健全な育成を阻害する図書類販売等規制法案」（仮称）発表。29 警察庁、五十八年中に全国の中・高校で発生した校内暴力事件二、一二五件と過去最高と発表。▽大沢商会倒産、負債総額一、一〇〇億円と戦後三番目
- 1 大阪で現職警部補が銀行強盗。2 全国市長会の「都市人口概況」によると、都市に全人口の七七・五％。5 文部省、中野区の教育委員選出の廃止を勧告。8 宮沢喜一元官房長官襲われる。10 大阪空港公害訴訟提訴以来一四年ぶりに和解。賠償額一三億円。12 死刑確定囚の再審「財田川事件」で高松高裁、谷口繁義氏に無罪判決。三四年ぶり自由の身に。15 総理府、五十八年家計調査発表。世帯主収入実質一・二％増。非消費支出が家計に占める割合は一五・一％。18 総理府、「婦人の就業に関する世論調査」発表有職者五九％。「現在の女性は働きやすい状況にある」とは思わ

4月

- 23 中区本牧の米軍横浜海浜住宅跡地の元住民、国を相手取り「借地権の存続確認」を求めて横浜地裁に提訴
- 24 中区常盤町の東京電力関内変電所わきに「神奈川電気発祥の地」記念碑を建設、除幕式。▽中区日本大通で五十年三月から実施していた昼休み時間帯の歩行者天国（月曜と土曜）、週休二日制普及で土曜日のみ取りやめ
- 27 市会接収解除促進実行委員会代表と市会議長、防衛庁長官に、横浜冷蔵倉庫の早期返還要請。▽市会第二常任委員会「南部方面斎場」を付帯意見つき可決
- 28 横浜社会福祉審議会、「身体障害者のスポーツ振興」「高齢者の生きがいや健康を高める具体的施策」について、市長に答申
- 29 市会本会議、予算案など原案通り可決し閉会
- 30 市内一二の地域工業会の上部組織、横浜市工業会連合会設立総会
- 1 二階建てバス「ブルーライン」発車。関内と港の間を走る丘公園、大人二〇〇円
- 2 市都市計画審議会、都筑自然公園を了承。計画総面積一〇〇ha
- 4 ポート・ヨコハマ観光振興協会設立総会。横浜みなと観光協会等が合併
- 7 相模鉄道、いずみ野線一駅区間延伸発表。二・二km、六十一年六月着工予定

- ない四〇％。22 「文化と教育に関する懇談会」、首相に提言
- 23 県会、県庁舎などへの日の丸掲揚決議を可決。24 総理府五十八年十月一日現在推計人口発表。総人口一億一、九四八万人、〇・六七増。六五歳以上一、一六七万、総人口の九・八％▽厚生省、五十七年生活実態調査結果発表。一世帯所得四四四万四千円、三・四増。平均所得を下回る世帯約六〇％。妻が働いている世帯三四・三％。26 婦人少年問題審議会、「雇用における男女平等を確保するための方策」について労相に建議
- 27 最高裁、郵便局員の時間外労働義務について、労組との合意があれば超勤拒否処分正当との判断。▽政府、「臨時教育審議会」設置法案、国会へ提出。
- 29 川崎市本会議、情報公開条例可決。請求者「何人も」
- 1 日本医師会新会長に羽田春兔氏。▽全国初の第三セクター方式による国鉄ローカル線、三陸鉄道開業、一〇七、五km。2 警察庁、五十八年自殺統計発表。二万五、二〇二人で戦後最高。3 国土庁、一月一日現在の地価公示。全用途地の全国平均上昇率三・〇％、前年より平

- 9 市行政区審議会が分区素案を発表。戸塚区を三分割
- 10 港北区大曽根に精神障害者の作業所「ひかり作業所」開所式。市内四カ所目
- 11 山田智三郎市文化顧問死去（75）
- 12 市「女性の労働と生活調査」によると、就労意向六六・七％。▽衛生局「衛生害虫等の動向調査」によると、五十八年度苦情相談件数で、ダニがネズミを抜いて一位に
- 13 市、港北ニュータウンで土地信託方式によるモデル事業の企画募集
- 16 戸塚センターで、分区素案の地元説明会
- 18 ミス横浜決選大会で五人選出
- 19 市公害研究所「ホテルの生息状況」調査結果発表。市内五九カ所で生息確認
- 20 日中友好市会議員連盟、中国のパンダ横浜誘致運動開始決定
- 23 MM21計画の推進役となる第三セクター会社の社長に高木前国鉄総裁内定
- 24 みなと経済振興懇談会研究第三グループ、「チャレンジノヨコハママーチャント」と題する報告書を市長に提出
- 25 小此木通産相、就任後初めて横浜入りし、MM21事業支援表明
- 27 「国際会議等構想懇話会」、国際会議場はMM21地区が適切と結論
- 28 戸塚文化協会、戸塚公会堂で設立総会、二四部門、三千人の会員

- 均一・七減。4 選抜高校野球で東京の岩倉高校初優勝。5 中国スポーツ選手団、初めて韓国訪問。▽逗子市民、住民投票付託条例制定直接請求を市長に提出。6 県教育庁技幹、建築確認をめぐる収賄容疑で逮捕
- 7 石橋社会党委員長訪米。10 五十九年度予算成立。11 日民党副総裁に二階堂進氏。▽永野日商会議所頭辞意表明。▽南極観測船「ふじ」一八年間活躍し引退。16 東京湾横断道路建設計画について、建設相、県知事、川崎市長会談。19 東京・銀座の宝石店から、一億七百万円相当の金強奪さる。20 国鉄、旅客平均八・二％値上げ。初の地域格差制度導入。21 国税庁、五十八年版「お酒白書」発表。総量は史上最高の七四七万kl、三・八％増。成人一人当たり八九・一l、一位ビール、二位清酒、三位しょうちゆう。ウイスキーを一〇年ぶりに抜き三位。
- 25 金属ペレット両親殺害の被告に対し横浜地裁川崎支部、懲役一八年の判決。26 米大統領訪中（75/1）。27 大蔵省、五十八年度経常収支二四二億七、七〇〇万ドルと史上最高の黒字と発表。▽総理府、五十八年消費者物価、前年度比一・九％増

資料は「広報よこはま」によったほか、主として神奈川新聞を参考にした。*印は日付不確定のため新聞発行日。